

新年特集「保守は死なず」

月刊「正論」2月号 12月25日発売

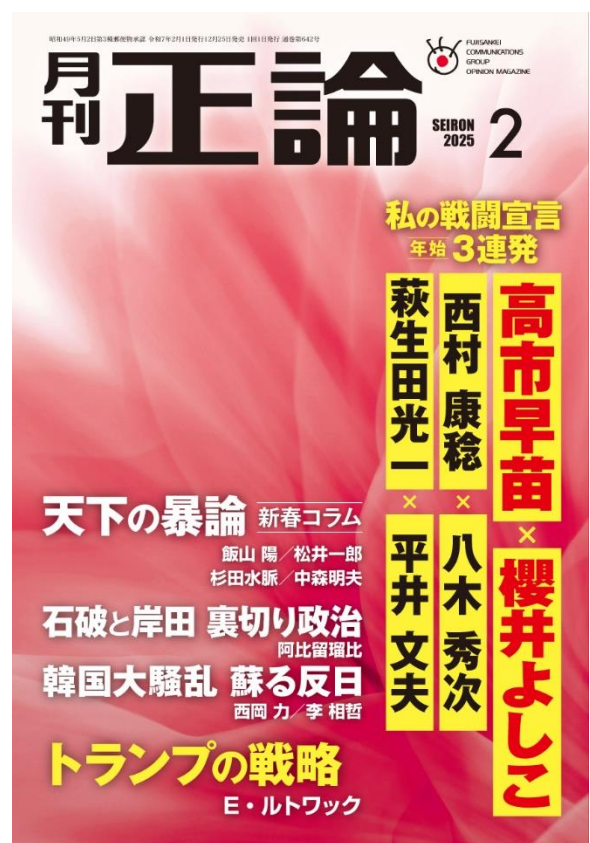
産経新聞社は、日本の針路を考える論壇誌、月刊「正論」の2025年2月号を12月25日（水）に発売しました。新年特集は「私の戦闘宣言 保守は死なず…」です。高市早苗氏と櫻井よしこ氏、西村康稔氏と八木秀次氏、萩生田光一氏と平井文夫氏による対談がメインです。飯山陽氏、杉田水脈氏、中森明夫氏、松井一郎氏の4人による新春コラム「天下の暴論」も読みごたえがあります。「君は日本を誇れるか」（竹田恒泰氏）、「SEIRON 時評」（江崎道朗氏）、「中華考現学」（天沼康氏）など好評連載もお見逃しなく。

【月刊「正論」公式サイト】<https://www.sankei.com/monthly-seiron/magazine/>



【主な内容】

- 新年特集「私の戦闘宣言 保守は死なず…」
 - ・私は日本のために… 高市早苗×櫻井よしこ
 - ・一皮むけたリーダーに 西村康稔×八木秀次
 - ・総理を目指さない男、重大な決断を語る 萩生田光一（聞き手・平井文夫）
- なぜ高市早苗の「靖国参拝」を批判するのか 岩田温
- 戦後80年談話、石破内閣が出していいのか 楊海英
- 危機の自民党、いかに立て直す 元自衛官議員が徹底討論
渡辺康平×松本由男×菊地崇良×大山孝夫
- 石破と岸田 裏切りの政治 阿比留瑠比
- 主人に導かれている気がするの 安倍昭恵×井上和彦
- 第40回正論大賞・正論新風賞 発表
- 新春コラム「天下の暴論」
 - ・そのけそのけ、多様性？ 飯山陽
 - ・不倫は悪いから、いい 中森明夫
 - ・言論の自由を奪う左翼 杉田水脈
 - ・政治にカネは必要 松井一郎
- 日本の裁判官に「活動家」がいるの？ S・ギブズ
- でも、反省はなし 斎藤知事報道… 原英史
- 斎藤知事再選と「押し選挙」…その必然と危険 與那覇潤



編集人・菅原慎太郎／発行人・堀洋／印刷所・大日本印刷株式会社／発行所・産経新聞社

定価 950 円。書店などで購入できます。定期購読は富士山マガジンサービス（電話：0120-223-223）まで。